

行政視察報告書

報告者 泥谷 郁

視察先 千葉県君津市、静岡県御殿場市

視察日 令和6年1月15日(月)～1月17日(水)

視察事項 君津市 : 「ドローンを活用した橋梁点検実証実験について」

御殿場市 : 「高齢者の買い物支援について」

① 君津市 (概要)

全国的に50年を過ぎた道路・橋梁等のインフラ整備が問題化され本市においても喫緊の課題になっている。君津市では、2019年ドローン点検の実証実験を開始。

実証実験は、5者の協力により実施されており君津モデルとして2020年7月より本格運用が行われている。

事後保全型管理から予防保全型管理へ移行されるなか、事前点検でのドローンを使用しての現地視察もさせていただいた。

(所感)

2019年、2月の道路橋点検要領の改定により近接目視と同等の情報が得られる方法で点検となり、君津市ではいち早くドローンでの点検実証を導入。地元木更津高専、民間企業による協力により君津モデルとしてスタート。データ管理、点検、診断と各企業にて分担内容の説明を受けた。

本格運用の効果として1. 事業費ベースの予算削減効果 2. 交通規制の縮小による、

利用者及び道路管理者の負担軽減 3. 橋の特性、状態に合わせたメリハリのある点検

が可能等大変参考になりました。

反面、ドローン点検の課題として撮影不可能範囲が発生する事、打音調査や触診が出来ない等の課題もありますが以前に比べ職員の負担軽減、費用対効果も期待できる事も分かりました。

現地の橋でのドローンを使用して検査をする様子も見学させていただき本市におい

でも実用化に向けての参考にさせていただきたいと思います。

② 御殿場市

(概 要)

高齢者の買い物支援では、住民主体の移動支援事業は、地区7事業あり、サロン参加者の移動連れ出し、買い物に行く手段がない高齢者の連れ出し等に地元の社会福祉法人の協力を得て法人の車でボランティアさんと共同で搬送する画期的な支援事業を展開している。

(所 感)

令和元年静岡県が行う「移動サービス創出支援事業」のモデル地区に選定された事を契機として、高齢者の日常生活の利便性を向上させるため、移動手段のない方を対象として、社会福祉法人とボランティアが連携し、法人が車を提供し、地元いきいきサロンへの連れ出し、買い物への連れ出し等が行われているシステムに衝撃を覚えました。

高齢者が免許返納後も安心して生活ができることが第一であり、本市においても交通の不便さゆえに免許証の返納をちゅうちょする高齢者が多いことを考えると直近の課題と捉えていかなければならないと強く思います。

高齢者の方が自ら買い物をし、人と接することは介護・フレイル予防にもつながり、今後の本市の取り組みの参考にしていきたいと思います。